

第1回茅野市総合計画審議会会議結果報告書

会 議 の 名 称	第 1 回茅野市総合計画審議会		
開 催 日 時	平成 29 年 2 月 20 日（月） 18 時 30 分～20 時 30 分		
開 催 場 所	市役所 8 階大ホール		
公開・非公開の別	公開	・ 非公開	傍 聴 者 の 数 0 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容（概要）		
	○議事		
	1 開会		
	2 委嘱書交付		
	3 市長挨拶		
	4 委員・事務局自己紹介		
	5 正副会長の選出		
	6 正副会長挨拶		
	7 諮問		
	8 報告事項		
	(1) 総合計画の位置付け及び審議会の役割について		
事務局	(2) 第 1 次茅野市総合計画から第 4 次茅野市総合計画について		
	(3) 第 5 次茅野市総合計画策定方針について		
	9 協議事項		
	(1) 茅野市を取り巻く時代の流れとこれからのまちづくりの課題について		
	(2) 今後のスケジュールについて		
	1 0 その他		
	1 1 閉 会		
	○議事録		
	1 開会		
	2 委嘱書交付		
・ 市長が、委員に委嘱書を渡した。			
市長	3 市長挨拶		
	平成 29 年度に第 5 次総合計画（以下「5 次総」という）を策定します。この審議会では様々な分野から委員となっていただきました。それぞれの立場から、1 0 年先を見据えて、どういうまちづくりをしていくかご意見・ご提言をお願いします。		
現在の第 4 次総合計画（以下「4 次総」という）は、平成 20 年度に策定し、平成 29 年度までの 10 年間の計画です。通称「市民プラン」といい、9 年前、それぞれの分野の多くの皆様に、多くの議論を積み重ねて作りました。その計画は、市の最上位の計画であるだけでなく、市民の皆さんにとっても行動指針となるよう、いかに多くの市民の皆さんにまちづくりに参画いただくか、そんな思いで作りました。それが、来年度終わりをまして平成 30 年度からは 5 次総になります。			
5 次総の作りこみとしては、総合計画は基本構想を示し、基本計画とし			

	てそれぞれの個別計画をはめ込んでいくといった考え方で、わかりやすく、全体でみればきちんとした茅野市の総合計画になるような考え方で進めます。茅野市にはビーナスプランやどんぐりプランなど、非常に多くの特徴的なすばらしい個々の計画がありますが、これまであらゆる分野の計画である総合計画と、個別計画で屋上屋を重ねるような形となっていました。これまでどおり多くの市民の皆さんに計画づくりに参画いただくわけですが、この審議会のみなさんに様々なご意見をいただくとともに、それぞれの分野別の市民のみなさんにも計画づくりに参画をいただき、その考え方等を再度この審議会に持ち寄ってくる、そして全体的なバランスや整合性をとっていくといった考え方で進めていきます。 少子高齢化、人口減少の時代です。茅野市も例外ではありません。その対応として一昨年茅野市地域創生総合戦略をつくりました。これは5年間の計画で、4次総と5次総をつないでいく計画でもあります。その計画とも整合性を取る中で、変化の激しい時代に即した、また茅野市らしい計画を立てていきたいと考えますので、皆様にはそれぞれの立場で忌憚のないご意見をお願いします。忙しい中での計画づくりになりますが、みなさんのご協力をお願いします。
事務局	4 委員・事務局自己紹介 委員の皆様と市職員で自己紹介をお願いします。それでは名簿の順番でお願いします。 ・委員が一人ずつ自己紹介をした。 ・市職員が一人ずつ自己紹介をした。
事務局	5 正副会長の選出 続きまして、正副会長の選出をお願いします。初めての審議会でありますので、初めに正副委員長を選出について、市長に座長を務めていただき進行をお願いします。
市長	正副委員長が決まるまで、議事を進めさせていただきます。条例の中に、正副委員長は、委員から互選をすることになっております。どのように選出したらよろしいでしょうか委員の皆様から意見をお願いします。
委員	事務局に腹案がありましたらお願いします。
市長	ただいま、事務局に腹案はということでございますけれども、お示しをしてよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
市長	それでは、事務局、案を示してください。
事務局	事務局からの腹案をお示します。会長に矢崎敏臣委員、副会長に高村志保委員をご提案いたします。

市長	ただ今、事務局から会長に都市基盤分野の矢崎敏臣委員、副委員長に男女共同参画分野の高村志保委員の提案がありました。これでよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
市長	それでは、会長に矢崎敏臣委員、副会長に高村志保委員を選出します。それぞれ、会長席、副会長席へお越しいただき、ご挨拶をお願いします。
会長	6 正副会長挨拶 ただいま選出いただきました、矢崎です。前回4次総の策定時にも委員でしたので、そのことで会長に選出いただいたかと思います。力不足ではございますが、一生懸命務めますので、よろしくお願いします。 茅野市のおかれている社会的環境は、前回の4次総の策定時とは大きく変わってきています。先ほど市長の話にもありましたが、まずは人口の減少、それと少子高齢化、それに伴う様々な課題が生じています。現在の高齢化率は、長野県が約30%、茅野市が約29%ですが、日々高齢化が進んでいるというのが現状かと思います。みなさんのご協力をいただきながら、茅野市らしい総合計画の策定に努めます。
副会長	副会長を仰せつかりました高村志保です。私は茅野生まれ茅野育ち、大学で外に出ましたが、結婚して主人を連れて茅野に戻ってまいりました。茅野はとっても魅力的な未来が明るい市だと信じておりますし、これからもそれを信じて活動していきたいと思えます。慣れないこともありますが、みなさんよろしくお願いします。
事務局	7 諮問 市長から正副会長に諮問をいたします。 ……市長から会長に諮問書を渡す……
事務局	市長は、公務がありますので、ここで退席させていただきます。 報告事項に入る前に事務局から2点お願いいたします。 ①配布資料の確認 ②審議会の会議の公開の取扱いについて
会長	みなさんにお諮りをします。ただいま事務局から、この審議会について、①原則公開とすること、②議事録については発言者の氏名を匿名として、ホームページに公開すること、の2点の報告がありました。本審議会の進行はそのとおりでよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
	8 報告事項 (1) 総合計画の位置付け及び審議会の役割について (2) 第1次茅野市総合計画から第4次茅野市総合計画について

会長	(3) 第5次茅野市総合計画策定方針について それでは、報告事項に入ります。まず事務局から(1)～(3)について、一括説明します。ご意見やご質問がある場合は、(1)～(3)説明終了後一括して受けます。
事務局	・・・資料1～3に基づき説明・・・
会長	事務局からの説明のポイントを整理しますと、 ・総合計画の作り込みの方法（基本構想、基本計画、実施計画） ・作りっぱなしではなく、進行管理を行っていく ・5次総の策定方針では、これまでとは異なり、基本計画として分野別の計画を当てはめていく ・策定の方法として、審議会だけではなく、パブリックコメントにより広く市民からの意見を聴く、また市議会にも関与していただく ご意見やご質問がある委員はいますか。ないようですので次に進みます。
事務局	9 協議事項 (1) 茅野市を取り巻く時代の流れとこれからのまちづくりの課題について ・・・資料4に基づき説明・・・
会長	ただいま事務局から、茅野市をとりまく時代の流れとこれからのまちづくりの課題について、色々な観点から説明がありました。この内容を踏まえて、次回の審議会の下地を作りたいと思います。 まず分野ごとの現状分析の説明がありました。そして、それに対する切り口として、コミュニティの充実、まちの活力、協働のまちづくりなどがありました。また、10年後の茅野市について、市民アンケートやまちづくり懇談会のアンケート結果の説明がありました。 未来予想の話の中で、高齢者支援や子育て支援の充実、防災のまち、大学との連携、観光を切り口としたまちづくり、教育環境の向上、具体的な対応としてゆいわーくちのが設置されてきているとのこと。今後、分野ごとに将来像を模索していくことになります。私の経験として、10年前の自分と今の自分が考えることは違ってきているので、各委員さんにとっての10年後を見据えた構想が非常に重要です。 今日いただいた説明や資料を基に、まちづくりの課題を相互認識する中で、次回に向けて特に自分の分野を切り口とした将来ビジョンの検討をお願いします。 何かご意見やご質問はありますか。
委員	移住や観光などは他の自治体でも同じ状況であるため、奪い合いともなりうるが、総合計画の策定過程の中で、他市町村との連携や協力等の議論もどこかで行われますか。
事務局	移住など広域対応する施策は、計画策定以外でも広域的な連携も図っ

	ています。この計画策定の中では、持続可能な自治体であるための差別化、区別化するような独自の施策を中心に検討していきたいと考えています。
会長	各市町村の差別化もいいが、広域連携する中で全体がプラスになるような発想も計画の中に入れていくべきだと思います。
委員	市民アンケートの重要度・満足度の散布図について、平成 27 年度の赤丸の意味は何ですか。また、平成 27 年度と平成 28 年度と比べてほとんど変わらないが、行政としてこの散布図の内容をどのような方向にもっていきたいと考えているのですか。
事務局	平成 27 年度の赤丸の意味については、市民にとって重要度が高いものであり、引き続き市の重要なテーマとして位置付けていく必要がある取組になります。 また、散布図の活用については、左上の重要度が高く満足度が低い分野であり、今後重点的に投資が必要になってくる分野、右上の重要度が高く満足度も高い分野であり、引き続き満足度を維持していきたいといった考え方です。 他に質問がある委員はいますか。ないようですので次に進みます。
事務局	(1)の補足ですが、本日の資料以外でも、現状分析をするにあたって必要な資料等がありましたら、事務局までご相談ください。
事務局	(2) 今後のスケジュールについて ・ ・ ・ 資料に基づき説明 ・ ・ ・
会長	スケジュールの説明がありましたが、何か質問やご意見はありますか。
委員	委員としての作業内容等を確認したいのですが、基本構想の策定にあたって一字一句審議会で作成していくのか、それともイメージとして意見すれば事務局でたたき台を作成しそれを議論していくのか。
事務局	基本的には事務局でたたき台を出し、それに対して意見をいただくという形で進めます。
委員	それであれば、資料についても一週間前などに事前配布されますか。
事務局	原則事前配布するようにします。
会長	他にご意見ご質問ありますか。よろしければ、事務局から次回以降の会議日程等をお願いします。
事務局	10 その他 第 2 回を 4 月 14 日の金曜日、第 3 回を 5 月 15 日の月曜日、両日とも午後 6 時 30 分から開催する予定です。開催通知は改めて送付するとともに

副会長	に、資料についても、できる限り事前配布します。 その他２点事務連絡をお願いします。 ①個人番号提供書の提出のお願い ②事前配布した報酬支払先口座の提出のお願い １１ 閉 会 遅くまでありがとうございました。次回に向けてたくさん課題をいただきました。第２回は、みなさんそれぞれのいろんな思いをもってお集まりください。それでは第１回茅野市総合計画審議会を閉会します。 以上
------------	--